



UPS メール設定手順書

2018年5月22日

UPS ソリューションズ株式会社

文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

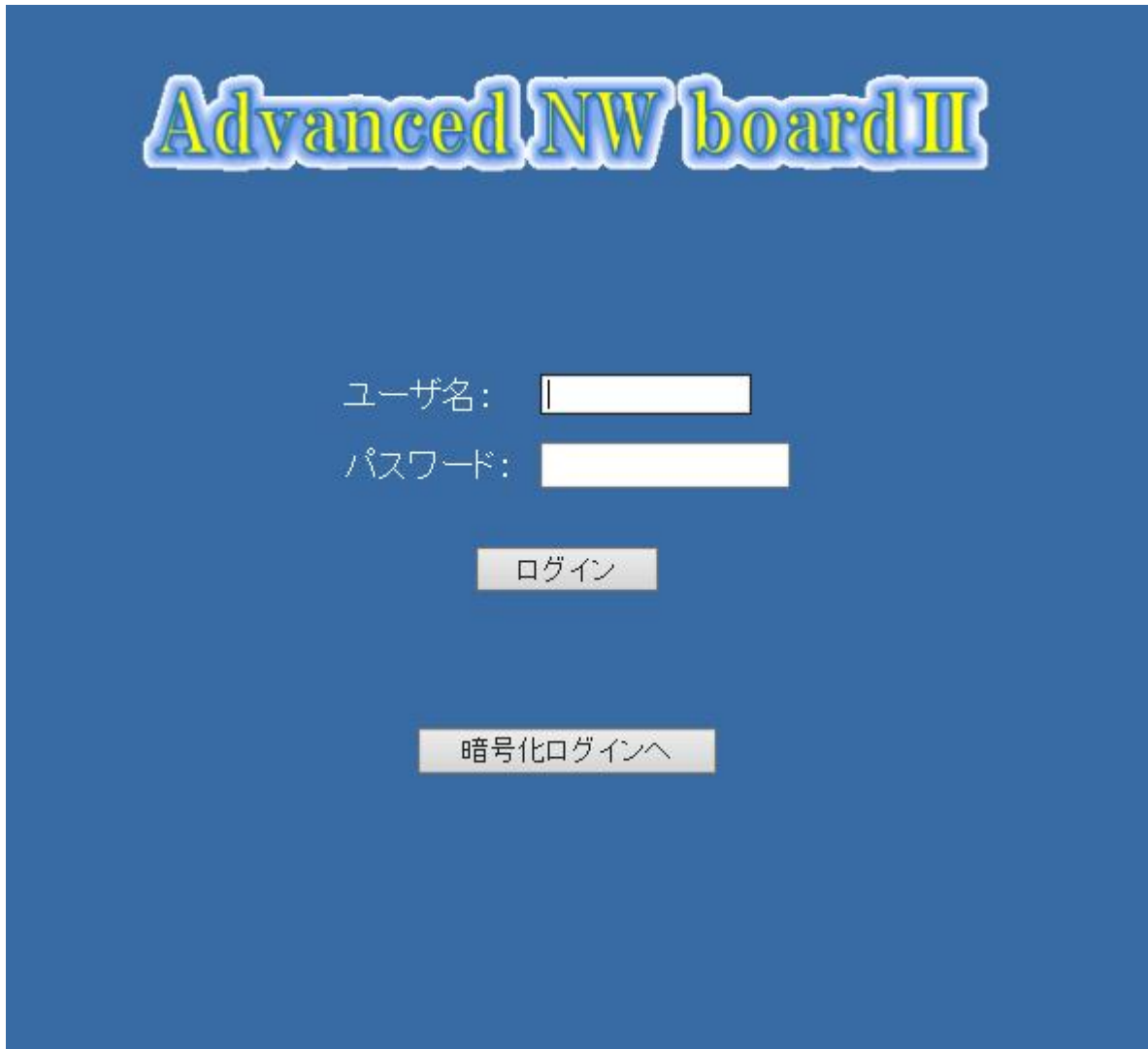
●変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2018/5/22	新規作成

文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

1. ログイン

Web ブラウザより該当 UPS の IP アドレスを入力下さい。
以下画面が表示されましたら、ユーザ名・パスワードを入力頂き
ログイン下さい。



Advanced NW board II

ユーザ名:

パスワード:

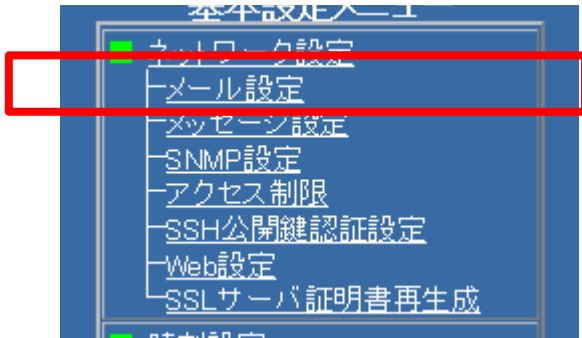
ログイン

暗号化ログインへ

文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

2. メール設定

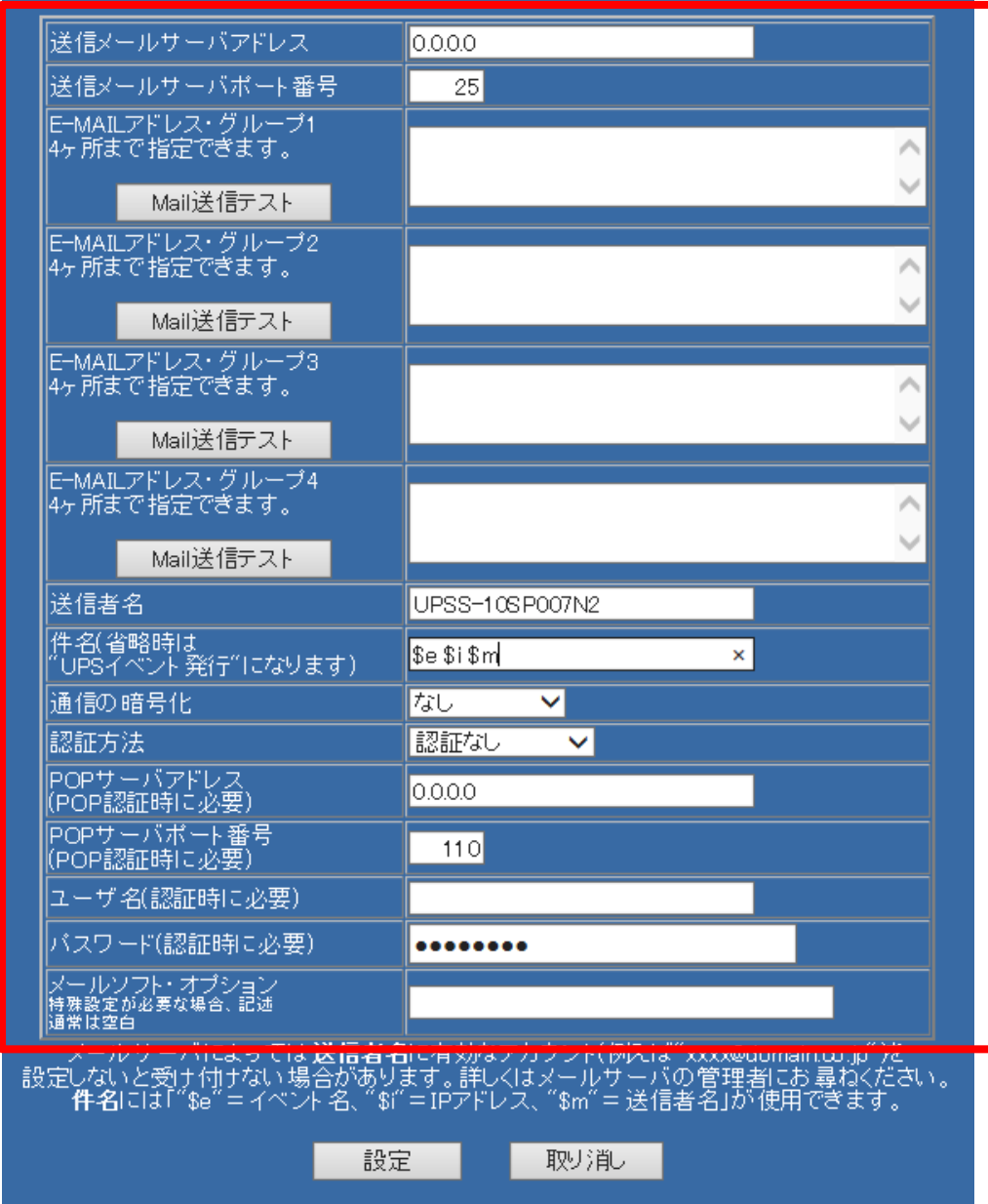
アクセス後、画面左のメニューバーより、以下「メール設定」をクリック下さい。



文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

メール設定画面が表示されましたら、以下項目（赤枠部分）を設定下さい。

- 送信メールサーバアドレス
- E-MAIL アドレス・グループ 1~4
- 送信者名：任意で設定下さい
- 件名「\$e \$i \$m」と入力下さい。
本設定により、件名に「イベント名 IP アドレス 送信者名」と表示されます。



The screenshot shows a configuration window with the following fields and values:

送信メールサーバアドレス	0.0.0.0
送信メールサーバポート番号	25
E-MAILアドレス・グループ1 4ヶ所まで指定できます。	<input type="text"/>
Mail送信テスト	<input type="button" value="Mail送信テスト"/>
E-MAILアドレス・グループ2 4ヶ所まで指定できます。	<input type="text"/>
Mail送信テスト	<input type="button" value="Mail送信テスト"/>
E-MAILアドレス・グループ3 4ヶ所まで指定できます。	<input type="text"/>
Mail送信テスト	<input type="button" value="Mail送信テスト"/>
E-MAILアドレス・グループ4 4ヶ所まで指定できます。	<input type="text"/>
Mail送信テスト	<input type="button" value="Mail送信テスト"/>
送信者名	UPSS-10SP007N2
件名(省略時は "UPSイベント発行"になります)	\$e \$i \$m
通信の暗号化	なし
認証方法	認証なし
POPサーバアドレス (POP認証時に必要)	0.0.0.0
POPサーバポート番号 (POP認証時に必要)	110
ユーザ名(認証時に必要)	<input type="text"/>
パスワード(認証時に必要)	●●●●●●
メールソフト・オプション 特殊設定が必要な場合、記述 通常は空白	<input type="text"/>

メールサーバによっては送信者名に有効なドメイン(例えば xxx@domain.jp)を
設定しないと受け付けない場合があります。詳しくはメールサーバの管理者にお尋ねください。
件名には「\$e」= イベント名、「\$i」= IPアドレス、「\$m」= 送信者名が使用できます。

設定 取り消し

文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

3. 設定確定

設定完了後、一度画面最下部の「設定」ボタンをクリック下さい。
設定が反映されます。

メールサーバによっては**送信者名**に有効なアカウント(例えば"xxxx@domain.co.jp")を
設定しないと受け付けない場合があります。詳しくはメールサーバの管理者にお尋ねください。
件名には"\$e" = イベント名、"\$i" = IPアドレス、"\$m" = 送信者名]が使用できます。

設定

取り消し

文書名	UPS メール設定手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	--------------	----	-----	-----	---------

4. テスト方法

設定後、以下「Mail 送信テスト」をクリック頂くと、テストメールが送信されます。

送信メールサーバアドレス	0.0.0.0
送信メールサーバポート番号	25
E-MAILアドレス・グループ1 4ヶ所まで指定できます。	<input type="text"/>
Mail送信テスト	
E-MAILアドレス・グループ2 4ヶ所まで指定できます。	<input type="text"/>
Mail送信テスト	
E-MAILアドレス・グループ3 4ヶ所まで指定できます。	<input type="text"/>
Mail送信テスト	
E-MAILアドレス・グループ4 4ヶ所まで指定できます。	<input type="text"/>
Mail送信テスト	
送信者名	UPSS-10SP007N2
件名(省略時は "UPSイベント発行"になります)	\$e \$i \$m <input type="text"/>
通信の暗号化	なし <input type="button" value="v"/>
認証方法	認証なし <input type="button" value="v"/>
POPサーバアドレス (POP認証時に必要)	0.0.0.0
POPサーバポート番号 (POP認証時に必要)	110
ユーザ名(認証時に必要)	<input type="text"/>
パスワード(認証時に必要)	●●●●●●
メールソフト・オプション 特殊設定が必要な場合、記述 通常は空白	<input type="text"/>

メールサーバによっては **送信者名** に有効なアカウント(例えば"xxxx@domain.co.jp")を
 設定しないと受け付けない場合があります。詳しくはメールサーバの管理者にお尋ねください。
件名 には "\$e" = イベント名、"\$i" = IPアドレス、"\$m" = 送信者名 が使用できます。